

そうだ、うちに居よう。 -アトリエ編-

文責：かさだんご

1. 今日はお出かけの気が起きないし、家に居たいな……。

そんなときはコレ。アトリエシリーズを是非ココイチでオススメします。気軽に採集の旅に出かけたり、集めた材料を使ってガツガツ調合したり。時にはボスも倒しちゃいましょう♪

2. アイテムを調合するゲームってめんどくさそう。しかもヌルそう。

確かに採集→調合と一手間あり、さらにアイテムの種類が多岐に渡るためそのような印象を持つかもしれません。もし貴方が格闘ゲームやアクションなどのリアルタイムで緊迫感のあるゲームしか好まないのなら、しいてお勧めはしません。どうぞページをめくって次の記事をお読みください。でも、ちょっとでも興味を持っているなら！それは絶対にオススメであると言いたい。

今回僕が推したいのは「アーランドの錬金術師シリーズ（ロロナ・トトリ・メルル）」(PS3)。

まずはどれか一作品だけ試してみましょう！でも、トトリ→メルルは間違いなくイチオシです。

さて、まず目につくところはグラフィックだと思います。綺麗ですよ。PS3の性能を贅沢に使った美しい映像。ゆるゆると動くオープニングムービー、フィールドで跳ね回るメルル姫、細かいところまで行き届いた繊細な描写。しかしそれでいて、これは“映像ゲー”ではないのです。

そう、このゲームの本質はあくまで“錬金術RPG”。ゲームの本質はゲーム、という点と説明になっていませんが、ゲームとして面白くなければいけませんよね。戦闘はヌルい消化試合なんじゃ？貴方が買うのを躊躇っているのなら、もしかしたらそこを心配しているのではないでしょうか。

それは間違いです。いえ、間違いでした。僕も恥ぢかしながらそう思っていたのです。最初は素材もレシピもほとんどないので、最初から作れるものをなんとなく作ってみます。そして納品します。レベルが上がってレシピが増えているので、また調合してみます。素材によってはアイテムに何か特性がつくことがあります。これがまたアイテムの数と負けず劣らず種類があるのですが、よさそうな効果のものを見つけたときは「おっ？」とちょっと新発見した気持ちになります。

そうやって小さな発見を繰り返していくうちに、いつの間にか目の前には奥深い錬金術の世界が広がっているのです。星の数ほど存在するアイテムに塵の数ほど存在する特性をつけ、自分だけの調合<ブレンド>スタイルを見つけていく。この喜び。愉しみ。まさに三人の主人公達が錬金術にのめり込んでいくように、いつのまにかプレイヤーもその世界に引き込まれているのです。

そうして作ったアイテムで雑魚を蹴散らし手強いボスを撃破した暁には、貴方はもうすっかり一人前の錬金術師となっているでしょう。後はその目でトゥルーエンドの存在を確かめるだけです。